

催し **さん・さん祭り2018 ～明日へ！まなびつながる男と女～**
 閩津山男女共同参画センター「さん・さん」(アルネ・津山5階) ☎31-2533

市では、津山に住む皆さんがさん・さんと輝くまちを目指して、今年もさん・さん祭りを開催します。

- 相談** ①まちかど無料悩みごと相談
 とき 12月8日(土)・9日(日)午前10時～午後3時
 内容 労働・福祉・法律などの悩みごと相談
 - 鑑賞** ②人権を考えよう
 とき 12月8日(土)午前10時～正午
 内容 人権啓発映画の鑑賞
 - 演奏会** ③ひびき合う心とからだ 脳と体の深い関係・コカリナとライアーの演奏
 とき 12月8日(土)午前10時30分～正午
 講師 古澤かおるさん(認定音楽療法士)ほか
 ※申し込み不要、託児なし
 - 講座** ④「男女共同参画」について 社会の変化はどうでしょうか？
 とき 12月8日(土)午前10時30分～午後0時30分
 ※申し込み不要、託児なし
 - 体験** ⑤リラクゼーションYOGA
 とき 12月8日(土)午後2時～4時
 講師 瀬畑史子さん(ヨガインストラクター)
 ※申し込み要、託児あり(締め切り12月3日(月))
 - 講座** ⑥超少子高齢社会 女性がいきいきと生きるには
 とき 12月9日(日)午前10時15分～正午
 講師 小宮山洋子さん(ジャーナリスト)
 ※申し込み不要、託児なし
 - 体験** ⑦「私」がわかる。おもしろ心理テスト
 とき 12月9日(日)午前10時30分～正午
 講師 山本康世さん(NPO法人オリーブの家庭理事長)
 ※申し込み要、託児あり(締め切り12月3日(月))
 - 講座** ⑧「多言語」のススメ 家族で人間力を育てよう
 とき 12月9日(日)午前10時30分～午後0時30分
 対象・定員 親子10組
 ※申し込み要、託児なし(締め切り12月3日(月))
- 共通事項
 ところ ①文化展示ホール(アルネ・津山4階)、③・④・⑤・⑥・⑧「さん・さん」、②・⑦市立図書館(アルネ・津山4階)
- ※市立図書館前ホールなどで体験コーナーや作品展示も行います

募集 **第27回津山加茂郷フルマラソン全国大会 出場選手募集**
 閩〒709-3931津山市加茂町中原493-3津山加茂郷フルマラソン全国大会実行委員会事務局
 (加茂町スポーツセンター内) ☎42-4411

- フルマラソン (42.195km)**
 資格 大会日に満18歳以上で、6時間以内に完走できる健康な人
 部門 男子18～39歳の部、男子40～49歳の部、男子50～59歳の部、男子60歳以上の部、女子18～39歳の部、女子40歳以上の部
 定員 計1,600人(先着順)
- ミニマラソン (4.2195km)**
 資格 小学生以上の人
 部門 男子の部、女子の部、ペアの部(小学生と18歳以上のペア)
 定員 計400人(先着順)



- 共通事項
 参加費 フルマラソン=5,000円、ミニマラソン=1,500円、ミニマラソンペアの部1組=3,000円
 申込方法 ①申込要項を取り寄せて専用振替払込用紙で申し込む、または、②RUNNETインターネットサイト(https://runnet.jp)から申し込む
 締め切り ①平成31年1月18日(金)、②平成31年1月25日(金)



QRコード

懇談会 **第1回 市長と話そう 津山づくりミーティング**
 ～まちへの思い、高校生が市政に提言～
 閩秘書広報室☎32-2029

市では、市民の皆さんの意見をまちづくりに反映させることを目的に、市長を囲んだ懇談会を開催することになりました。

10月2日に、津山高校、津山東高校、津山商業高校、津山工業高校による4校連携講座「地域創生学」で「美作地域への移住・定住の促進」を課題に学習した21人のうち、15人の生徒が参加しました。生徒は「産業」「教育・人材育成」「医療・福祉」「環境・防災」の4分野の提言書を市長に手渡し、市長とまちづくりについて意見交換を行いました。

- 主な提言**
- 地域特産物を活用し、6次産業の促進、継続的なPRを行う
 - 学校での地域学習の時間を充実させる
 - 市内に医療・福祉専門学校を設立する
 - 住民が市の環境や防災について学ぶ機会を増やす



市長からは「津山には果物や肉などの特産物や歴史文化施設がたくさんあります。地域を知ってもらい、地域に誇りと愛着を持ってほしいです」「提言をしっかり受け止めて、まちづくりに生かしていきたいです」などと答え、参加者は「津山の課題は、わたしたちが主体となって考え、解決していくことが大切だと思います」と感想を述べていました。

情報発信 **平成30年度 移住定住シティプロモーション 高校生・大学生対抗「SNS合戦」開催中!**
 閩秘書広報室☎32-2026、仕事・移住支援室☎24-3633

市では、市外在住者にまちの魅力をPRし、津山市の知名度の向上と移住者の増加を目的とした移住定住シティプロモーションに取り組んでいます。この「SNS合戦」では、市内の高校生たちが若者の目線で、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス*)を活用して、津山市の魅力を発信します。

進学・就職で津山を離れて住む人や、津山を訪れた観光客、市外から津山を応援してくれる人などに向けて、高校生たちがフェイスブックとインスタグラムを使って「今の津山ってこんなところだよ!」と、津山の素敵な場所などを紹介しています。メッセージが、より多くの人に届くよう、フェイスブックとインスタグラムを利用している人は、ぜひ、「いいね!」や「コメント」「フォロー」などで、活動の応援と情報の拡散をお願いします。

*ソーシャル・ネットワーキング・サービスとは、インターネットを利用して社会的交流や交友関係を築く手段(サービス)のこと

投稿は「津山市 高校生・大学生対抗 SNS合戦 公式ホームページ」から閲覧できます
<https://tsuyama-sns-match.com>

津山市 SNS合戦 検索



QRコード

